

将来の林業就業者確保に向けて高校生に林業をPR！

1 はじめに

花巻農林振興センターでは、林業の担い手の確保・育成を図るため、就職支援施設と連携し、農業や環境を学ぶ高校生に対し、林業への理解醸成や就業促進を図るための講義を行いましたので、その概要を紹介します。

2 講義の概要

講義は、岩手県立花巻農業高等学校が主催する「企業見学会」の中で行いました。

この企業見学会は、県が設置する若者の仕事・就職の支援施設であるジョブカフェいわての支援のもと、地元の様々な企業を見学することにより、生徒の卒業後の進路選択の参考となるよう開催されたもので、今回の講義は環境科学科の1年生15名を対象に行いました。



講義内容については、事前にジョブカフェいわてと打ち合わせを重ねながら検討し、特に、生徒が林業に関心を持てるよう参加型の講義をしてほしいとの要請があったことから、ドローン操作体験と林業用ウェア着用体験を中心に行うこととしました。

講義では、高性能林業機械の活用による林業

労働安全の確保や、近年IT化も進められて効率的な作業が可能となっていることなどについて説明したほか、将来の進路選択の参考となるよう、いわて林業アカデミーの紹介も併せて行いました。

また、当日は悪天候となったため、ドローン操作体験は中止し、林業用ウェア着用体験のみを行いました。



参加者はまだ1年生ということもあり、将来の進路選択への気持ちが固まっていない様子でしたが、質疑応答の時間には積極的に手が上がり、多くの質問が出されました。

中には、既にいわて林業アカデミーに参加することを決めている生徒もおり、林業への就業が選択肢のひとつとして意識付けられたという手応えを感じました。

3 おわりに

当センターでは、将来の林業の担い手確保に向けて、関係機関・団体とも連携しながら、高校生等の若者に対する林業への就業支援に引き続き取り組んでいきます。